

一筆庵可候(一世) いっぴやうあん

小説家。萬延元年江戸生れ、大正二年一月

十一日歿(二六〇―一九四)。本名富田一郎。別號今そらうり。假名垣魯文

門下。

著書 『黄金關體全』 (琴籟堂編、明治十九年二月) 『十五台高崎修助出

版』、『聞巻頭日本銀』 (琴籟堂編、明治十九年四月十六日 金盛

堂)、『驚浪の亂轉』 あいらそり (一筆庵主人名、明治二十二年一月十五日 金京

堂)、『小説八佳撰』 (一筆庵主人名、公署、明治二十四年九月二十

四日迄の庚吉書刊)、『美人罪』 (明治二十八年一月 白雲堂) 等。